

教科目名 美術 (Fine Art)

学科名・学年 : 全学科 1年 (第1学年)

単位数など : 選択必修 1単位 (前期1コマ, 授業時間 19.5時間)

担当教員 : 安東みのり

授業の概要			
人間には、美的感性にあふれた創意と、それを表現したいと思う気持ちが本能的に備わっている。自らの手を通し考え、想像し、感動を持ち創り出す活動の中で、全人的な想像力や感性を高めることを目標とする。 創造的技術者としてのセンスを磨き、探究心、分析力、イメージ力を身につけることを目標とする。			
達成目標と評価方法			大分高専目標(A1)
(1) 表現(描く作る)することを中心に、表現の喜びを知る。 (2) 自己の持つ独創的なセンス、創意性を発見し具現化しようと試みる。 (3) 美術に親しみ、愛する心を身につける。			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1, 2	第1章 素描 1.1 構成デッサン	・観察をもとに対象を描くことができる ・明暗(陰影)をつけることができる ・モチーフの特徴や美しさをいかした構成を考え、表現ができる 課題①15点	【理解の度合い】
3	第2章 透視図法 2.1 一点透視図法と二点透視図法	・一点透視, 二点透視図法を理解し, 立体を描くことができる ・斜面, 曲面のある立体を描くことができる ・陰影をつけて立体感をだすことができる 課題②10点	【理解の度合い】
4, 5	2.2 透視図法を使った立体的な空間表現(陰影, 斜面, 曲面含)	・正しい透視図法ができ, 陰影, 斜面, 曲面を入れることができる ・創造的な形の工夫ができる ・最後まで取り組み完成できる 課題③20点	【理解の度合い】
6, 7 8, 9 10	第3章 立体表現 3.1 アイデアスケッチ 3.2 立体制作 3.3 レポート作品説明	・制作意図をまとめ, それを作品として表現することができる ・自らの手を通し考え, 立体造形能力の向上を図る ・説明の力, 自己アピール能力, コミュニケーション能力の向上を図る 課題④5点 課題⑤20点 課題⑥5点	【理解の度合い】
11 12, 13	第4章 色彩表現 4.1 鑑賞「生活を彩るものから」 テーマをもとに図案を考える 4.2 扇面画着色	・作品のよさや美しさを味わい, その表現効果などについて理解することができる ・参考資料をもとに図案の構想を練ることができる ・画面の形をいかしたオリジナルの構成, 描画をすることができる ・表現意図に応じた色調で彩色することができる 課題⑦5点 課題⑧20点	【理解の度合い】
履修上の注意	課題作品及び演習プリントの提出期限を厳守すること		【総合達成度】
教科書	なし		
参考図書	表現の手掛かりとなる資料は教員の方で適宜準備する		
自学上の注意	所属する専門工学と美術との関わりを考える		
関連科目	政治・経済		
総合評価	・中間, 期末試験及び再試験は実施せず, 達成目標と評価方法(1)から(3)に基づき, 授業での課題8作品の評価とする ・課題①15点, ②10点, ③20点, ④5点, ⑤20点, ⑥5点, ⑦5点, ⑧20点の100点とし, 総合評価60点以上を合格とする		【総合評価】 点